故 馬原鉄男教授略歴・主要著作目録

略 歴

- 1930年12月15日 宮崎県西臼杵郡高千穂町において出生
- 1939年4月 高千穂尋常小学校入学(1941年, 高千穂国民学校と改称)
- 1945年4月 宮崎師範学校予科入学(1948年3月修了)
- 1948年4月 宮崎師範学校本科入学(1949年3月修了)
- 1949年4月 宮崎大学学芸学部中学社会科二年課程入学(1951年3月修了)
- 1951年4月 宮崎県西臼杵郡三ケ所中学校教諭(1953年12月退職)
- 1954年4月 立命館大学文学部日本史学科三年編入学(1956年3月卒業)
- 1956年4月 立命館大学大学院文学研究科修士課程日本史専攻入学(1960年3 月修了)
- 1956年4月 社団法人部落問題研究所専任研究員(1963年3月退職)
- 1963年4月 学校法人大阪工業大学・大阪工業高等専門学校専任講師(担当科目:歴史・経済・法制・倫哲)
- 1963年4月 立命館大学理工学部非常勤講師(担当科目:同和教育,至1966年3月)
- 1964年10月 大阪工業高等専門学校助教授
- 1966年5月 社団法人部落問題研究所評議員(至1971年5月)
- 1968年 4 月 立命館大学文学部非常勤講師(担当科目:教職日本史・日本史特殊講義・史料講読・日本史概説Ⅲ,至1975年 3 月)
- 1968年 4 月 大阪府立社会事業短期大学非常勤講師(担当科目:同和問題,至 1972年 3 月)
- 1970年4月 大阪外国語大学非常勤講師(担当科目:同和教育)
- 1971年3月 学校法人大阪工業大学評議員(至1975年3月)

- 5月 社団法人部落問題研究所理事(至死去)
- 6月 大阪工業高等専門学校教授
- 11月 全国部落問題研究協議会事務局長(至1981年10月)
- 1972年4月 大阪府立大学教養部非常勤講師(担当科目:社会科学特別講義)
- 1975年9月 国民融合をめざす部落問題全国会議常任幹事(至死去)
- 1977年3月 学校法人大阪工業大学・摂南大学工学部兼任講師(担当科目:歴史学・工業教育法)
- 1978年4月 学校法人大阪工業大学・大阪工業大学短期大学部教授(担当科目:歴史学)
 - 12月 京都市同和問題懇談会委員(至1983年12月)
- 1980年10月 立命館大学経済学部教授(担当科目:同和教育・社会科教育法)
- 1981年10月 全国部落問題研究協議会代表幹事(至死去)
- 1983年6月 京都市同和対策事業検討委員会委員(至1984年10月)
- 1984年12月 立命館教職員組合執行委員長(至1985年12月)
- 1986年4月 立命館大学経済学部主事(至1987年3月)
- 1987年4月 立命館大学人文科学研究所部落問題研究室長(至1988年3月)
- 1988年4月 立命館中学・高校長、学校法人立命館理事(至1991年3月)
- 1991年8月 アパルトヘイトの実態調査等のため、南アフリカを訪問。
- 1992年4月 京都地区大学教職課程協議会会長(至死去)
- 1992年7月2日 午後1時23分,急性心不全で安井病院において死去。享年61歳。

主要著作目録

I. 著書

(1) 単 著

『解放への闘いと教育』 汐文社 1963年5月 『日本資本主義と部落問題』 部落問題研究所 1971年6月 『水平運動の歴史』 部落問題研究所 1972年8月 『テキスト・部落問題の歴史』 部落問題研究所 1975年3月 『現代日本の部落問題』 部落問題研究所 1976年11月 『新しい部落解放の理論』 兵庫部落問題研究所 1978年6月 『追跡・えせ同和行為』 (筆名・中原京三、部落問題研究所編) 部落問題研究所 1988年6月 『転換期の部落解放運動』 部落問題研究所 1988年9月 『部落解放運動の70年』 新日本出版社 1992年2月 『新版・水平運動の歴史』 部落問題研究所 1992年4月 (2) 編著書 『進路保障』 部落問題研究所 1963年11月 『現代日本の社会問題・全4巻』 (小関三平・真田 是・仲村祥一との共編) 汐文社 1966年6月~70年8月 『90年代の部落問題――「法」以後への提起』 (杉之原寿一・東上高志との共編) 部落問題研究所 1990年8月 『近代天皇制国家の社会統合』 (掛谷宰平との共編) 文理閣 1991年5月 『従軍慰安婦・その支配と差別の構図』 (千田夏光との対談) 部落問題研究所 1992年8月 『天皇制国家の統合と支配』

(687)

(岩井忠熊との共編)

文理閣 1992年12月

(3) 共 著

『部落産業の史的分析――三重県上野市八幡部落――』

[部落問題叢書1](部落問題研究所編) 部落問題研究所 1957年7月

『部落問題研究の手引――研究の手引・文献目録・年表――』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1957年7月

『鎖国の悲劇 [日本残酷物語・第3部]』

(宮本常一他監修)

平凡社 1960年3月

『部落の現状 [講座部落Ⅲ]』

(部落問題研究所編)

三一書房 1960年8月

『部落の人間像 [講座部落 V]』

(部落問題研究所編)

三一書房 1960年10月

『引き裂かれた時代 [日本残酷物語・現代編1]』

(宮本常一他監修)

平凡社 1960年11月

『部落問題入門 [部落問題講座第3集]』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1961年2月

『やさしい部落の歴史』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1961年8月

『同和教育の手引き』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1961年11月

『図説・日本庶民生活史7 明治時代』

(門脇禎二他編)

河出書房新社 1962年7月

『図説・日本庶民生活史8 大正―昭和』

(門脇禎二他編)

河出書房新社 1962年8月

『むなつき坂をこえて――わたしたちはここまできている――』

(奈良県同和教育研究会編)

汐文社 1962年12月

『人間みな兄弟 「図説部落問題1]』

(東上高志編)

沙文社 1965年3月

(688)

『憲法 [図説部落問題2]』

(東上高志編) 汐文社 1965年12月

『明治百年問題』(青木書店編) 青木書店 1968年5月

『同和行政の理論と実際「部落問題入門叢書1]』

(部落問題研究所編) 部落問題研究所 1968年6月

『「明治百年」と部落問題』

(部落問題研究所編) 部落問題研究所 1968年12月

『日本の貧困地帯・上』(堀江正規編) 新日本出版社 1969年1月

『やさしい部落の歴史・改訂版』

(部落問題研究所編) 部落問題研究所 1969年9月

『解放読本 [解放文庫2]』

(解放読本編集委員会編) 汐文社 1969年11月

『部落問題入門[部落問題入門叢書2]』

(部落問題研究所編) 部落問題研究所 1969年12月

『奈良県同和事業史』

(奈良県同和事業史編纂委員会編) 奈良県 1970年5月

『大阪高専十年史』

(大阪工業高等専門学校編) 大阪工業高等専門学校 1970年10月

『部落問題資料・第1集』

(部落問題研究所編) 部落問題研究所 1971年10月

『部落問題資料・第2集』

(部落問題研究所編) 部落問題研究所 1972年10月

『近代日本と部落問題』

(部落問題研究所編) 部落問題研究所 1972年12月

『黒田庄町史』(同編纂委員会編) 兵庫県黒田庄町 1972年11月

『人権・差別・部落』

(東上高志・小倉襄二編) 全国社会福祉協議会 1973年5月

『水平運動史の研究・第6巻 (研究編下)』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1973年6月

[「水平運動の時期区分論」を執筆。同論文は歴史科学協議会(鈴木良))編 「歴史科学大系・21・部落問題の史的究明」校倉書房,1976年12月,に収録。]

『転換期の大阪市政――実態と民主的改革の課題――』

[大阪地方自治白書2](大阪自治体問題研究所編)

自治体研究会 1975年11月

『部落解放への展望』

(国民融合をめざす部落問題全国会議編)

同会議 1976年9月

『部落問題の学習1・歴史と運動』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1977年5月

『物語・戦後部落解放運動中』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1977年8月

『戦後部落解放運動史の研究』

[戦後部落問題の研究・第7巻] (部落問題研究所編)

部落問題研究所 1979年10月

『戦後部落の現状・行政の研究』

[戦後部落問題の研究・第6巻] (部落問題研究所編)

部落問題研究所 1980年7月

『新版・やさしい部落の歴史』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1983年8月

『部落史の研究・近代編』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1984年9月

『部落の歴史と解放運動・近現代編』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1986年9月

『現代京都の部落問題 [京都の部落問題 5]』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1987年10月

『同和行政の終結をめざして』

(八尾市同和行政研究会編)

部落問題研究所 1989年5月

『日野町同和事業中』

(同和事業中編纂委員会編)

滋賀県日野町 1992年3月

『精華町史・史料編Ⅱ』

(精華町中編纂委員会編)

京都府精華町 1992年3月

『大津市同和事業史』

(未刊)

(4) 実態調査報告書

『都市部落――その歴史と現状――』

(三重県松坂市委託調査、部落問題研究所編)

部落問題研究所 1957年7月

(1964年8月に改訂版)

『未解放部落における失業人口の存在形態――奈良市梅園町の場合――』

(部落問題研究所編)

日本労働協会調査研究部 1959年10月

『同和地区実態調査・北桑田郡美山町和泉地区における酪農の

現状とその意識調査

京都府教育庁社会教育課 1960年3月

『同和地区実態調査・綾部市の水害をめぐる部落の歴史的背景

とその現状

京都府教育庁社会教育課 1962年3月

『同和地区実態調査・福知山市における未解放部落の水害の歴

中と生活実能

京都府教育庁社会教育課 1963年3月

『中学卒業生の進路構造――5ケ年継続進路調査の総括報告――』

(京都市教育委員会委託調查, 部落問題研究所編)

部落問題研究所 1963年6月

『農村部落――その地域と社会』

(三重県松坂市)

部落問題研究所 1964年12月

『同和地区実態調査・京都府舞鶴市由良川河口地域における

未解放部落の生活実態』

京都府教育庁社会教育課 1964年3月

『同和地区実態調査・由良川筋における未解放部落の実態

(総括編)

京都府教育庁社会教育課 1965年3月

『未解放部落の実態』

京都府民生労働部 1965年3月

『未解放部落における労働力の流動形態 (その1)』

大阪府同和事業促進協議会 1965年

『部落の実態1・広島県府中市』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1969年5月

(5) 資料集・著作集編纂及び解説

『部落問題の歴史「部落問題セミナーⅣ]』

(部落問題研究所編)

汐文社 1963年12月

『水平運動論叢「部落問題資料文献叢書8]

世界文庫 1971年4月

『水平運動史の研究・第1巻 (年表編)』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1971年8月

『水平運動史の研究・第2~4巻(資料編上~下)』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1971年11月~72年11月

『写真で見る水平運動中』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1972年3月

『戦後部落問題年表』「戦後部落問題の研究・第1巻」

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1978年9月

『資料・戦後部落解放運動史』

[戦後部落問題の研究・第4巻] (部落問題研究所編)

部落問題研究所 1979年7月

『北原泰作部落問題著作集・全3巻』

(部落問題研究所編) 部落問題研究所 1981年10月~83年8月

『写真集・水平運動の人々』

(山田梅雄写真)

部落問題研究所 1982年3月

『中西義雄部落問題著作集・全3巻』

(部落問題研究所編)

部落問題研究所 1984年5月~12月

Ⅱ. 主要論文

「自由民権運動における支洋社の歴史的評価」

『日本史研究』第28号 1956年5月

「部落史研究の成果と課題」

『部落』第84号 1957年1月

「未解放部落とキリシタン部落」

『日本史研究』第48号 1960年5月

「現状認識の体系化と研究の個別化――融和主義の克服をめざして――」

『部落』第134号 1961年3月

「部落解放運動史研究の動向」

『日本史研究』第58号 1962年1月

「歴史学の大衆化と歴史教育――部落問題研究所の仕事にふれて――」

(奈良本辰也との共同執筆)

『教育』第12巻第3号 1962年3月

「京都の部落」

『国文学解釈と鑑賞』第319号 1962年4月

「筑豊風雲録――筑豊における鉱害闘争史覚え書――」

『部落』第157号 1963年1月

「部落調査の現状と課題」

『部落問題研究』第14輯 1963年9月

「部落中研究の新段階」

『部落』第172号 1964年3月

「筑豊炭鉱における労働力の形成と部落」

『新しい歴史学のために』第93号 1964年9月

「炭坑節考」

『日本史研究』第75号 1964年11月

「未解放部落における労働力の流動形態」 『部落』第191号 1965年7月

「部落解放運動と融和政策」

『部落』第228号 1968年3月

「壬申戸籍と部落問題」

『部落』第229号 1968年4月

「『近代化』政策と部落の現状」 『部落問題研究』第23輯 1968年10月

「水平社と反軍闘争」「『明治百年』と部落問題9]

『部落』第237号 1968年11月

「『融和事業完成十ケ年計画』の教訓」

『部落』第247号 1969年8月

「支配政策と部落問題」

『部落問題研究』第26輯 1970年3月

「解放闘争の伝統を発掘し闘いの主体を明らかにしよう

――水平社創立五〇周年を前にした研究者の課題――」

『部落』第256号 1970年3月

「部落産業の階級的性格」 『部落問題研究』第27輯 1970年7月

「水平運動史研究の成果と課題」 『部落問題研究』第29輯 1971年2月

「分裂の論理と思想を克服するために」 『部落』第270号 1971年3月

「近代部落史研究の動向」 『部落問題研究』第30輯 1971年3月

「差別糺弾闘争の歴史的意義」 『部落』第279号 1971年10月

「全国水平社創立五十周年によせて

----全水創立発起者阪本清一郎氏に聞く---」(掛谷宰平と共同執筆)

『日本史研究』第125号 1972年3月

「部落解放闘争百年の歴史に学ぼう」 『部落』第285号 1972年4月

「日本資本主義と部落問題」 『部落』第295号 1972年12月

「解放理論の創造をめざして」 『部落』第298号 1973年3月

「部落問題の歴史」 『部落』第308号 1973年11月

「1972年の部落問題研究」 『部落問題研究』第38輯 1973年7月

「部落解放運動と融和政策(上・下)」

『部落問題研究』第40·43輯 1973年12月·1974年10月

「解放運動の展望を明らかにする研究活動」『部落』第315号 1974年3月

「部落解放運動の民主的伝統に学ぶ」 『部落』第325号 1975年3月

「日本の歴史と身分の問題」 『部落』第334号 1975年11月

「戦後部落解放運動史研究の問題点」

『部落問題研究』第47輯 1976年3月

「部落解放の理論と差別意識」 『現代と思想』第24号 1976年6月

「戦後部落解放運動論(上・下)」

『部落問題研究』第49/50・51輯 1976年8・10月

「部落問題研究の二つの立場」 『部落』第351号 1977年3月

「水平運動における糺弾と融合の理論」

『部落問題研究』第53輯 1977年7月

「戦後部落解放論の再検討」 『部落問題研究』第54輯 1977年9月

「戦後部落解放運動と解放理論」 『部落』第360号 1977年11月 「国民的融合論をめぐる理論的争点」 『部落』第364号 1978年3月 「体系的な部落問題論をめざして」 『部落』第377号 1979年3月 「国民融合をめぐる理論的諸問題」 『部落問題研究』第60輯 1979年6月 「国民的融合論の豊かな成果」 『部落』第390号 1980年3月 「皮革産業の現状と問題点」 『部落』第385号 1980年8月 「民主主義の課題と今日の部落問題」 『部落問題研究』第65輯 1980年10月 「身分問題をめぐる研究の動向」 『部落』第403号 1981年3月 「八〇年代と部落解放理論の動向」 『部落』第421号 1982年7月 「日本都市下層社会研究覚書」 『部落問題研究』第74輯 1982年12月 「日本の民主主義と部落問題研究の課題――理論問題をめぐって――」

『部落問題研究』第76輯 1983年5月

『部落問題研究』第79輯 1984年7月

「部落解放運動と差別糾弾」 『部落』第431号 1983年5月

「部落問題の世界史的位置」 『部落』第434号 1983年7月

「今日の部落問題と新しい部落解放の理論」

「部落解放理論の再検討」

『長野県部落問題研究会・研究紀要』第1号 1984年8月 「国民的融合をめざす部落解放運動

──高知県窪川町興津・小室部落四○年の歴史に学ぶ──』

『部落』第472号 1986年7月

「人権・民族・カースト――その差別と『優遇』政策――」

『部落』第474号 1986年8月

「国民融合の歴史的位置」 『部落問題研究』第92輯 1987年10月 「戦後部落解放運動の歴史と現在」 『文化評論』第323号 1988年2月

「現代国家支配と部落問題

--特別措置法体制と部落解放運動の変容----」

『部落問題研究』第95輯 1988年9月

「世界人権宣言四十周年と部落問題の行方」『部落』第506号 1989年2月

「部落排外主義批判」 『部落問題研究』第102輯 1989年11月

「労働者の国際移動と人権」 『部落』第517号 1989年12月

「部落解放は歴史の流れ――部落解放理論の成果と課題――」

『部落問題研究』第107輯 1990年9月

「人権の国際化と部落問題の課題」『部落問題研究』第113輯 1991年10月

「一般行政への移行をめぐる諸問題」

『部落問題研究』第117輯 1992年6月

Ⅲ. 辞典執筆

『日本近代史辞典』東洋経済新報社1958年11月『日本歴史大辞典』第18巻河出書房新社1959年9月『社会科学大事典』第6・14巻鹿島出版会1969年2月1970年6月『コンサイス人名辞典・日本編』三省堂1976年3月『日本社会運動人名辞典』青木書店1979年2月『大月・経済学辞典』大月書店1979年4月『現代マルクス=レーニン主義事典・下』社会思想社1981年7月

[付記]

以上の他,「部落」及び「部落問題研究」を中心にして,部落問題並びに部落解放運動についての多数のルポルタージュや実態報告,分析と提言,シンポジウムや座談会での発言,さらに資料紹介等,多数の論稿が存在する。著書(共著等を含む)以外に約300編にも上るそれらの論稿全体については,「部落問題研究」第121輯(馬原鉄男理事追悼輯),1993年1月,所収の著作目録を参照していただきたい。

なお、本経歴及び著作目録の作成に際しては、1979年1月1日付けの馬原先生 自筆履歴書及び研究業績目録、並びに今西 一「馬原鉄男の部落問題研究の歩 み」(馬原鉄男・掛谷宰平編『近代天皇制国家の社会統合』文理閣、1991年5月、 所収)を参照した。また、社団法人部落問題研究所及び経済学部事務室の援助を 得た。(松野)